

KARATE WEEK 2026 各種大会出場枠について

①第26回全日本少年少女空手道選手権大会

開催日：2026年8月13日(木)～15日(土)

出場枠：各都道府県連盟から各種目4名選出できるものとする。

- ① 同一選手が形競技と組手競技の両方に参加することは認めない。
- ② 前年度大会の優勝、準優勝、第3位(2名)に当該種目の出場権およびシード権を与える。
 - ア. 出場権およびシード権を持つ選手が異なる種目に出場する場合、出場権およびシード権の繰り上げは行わない。
 - イ. 出場権およびシード権を持つ選手が異なる種目に出場する場合、または前年度と異なる都道府県から出場する場合、その選手は出場権およびシード権を失う。
 - ウ. 出場権およびシード権を持つ選手の出場申し込み並びに出場費は他の選手と同様とする。
 - エ. 前年度大会の準決勝戦において、優勝者に負けた選手を第3シード、準優勝者に負けた選手を第4シードとする。

②第22回全日本パラ空手道競技大会

開催日：2026年8月15日(土)

出場枠：令和8年4月2日現在の年齢とし、実施競技、出場区分は昨年同様とする。

※昨年度実施要項を参照のこと。

③第1回全国幼児錬成の部(仮称)

開催日：2026年8月15日(土)

出場枠：都道府県代表制ではなく、フリーエントリー方式とする。

留意点：・引率者(高校生以上で幼児の行動管理のできる者)を必須とする。

※幼児の部には監督・コーチはつけない

・フリーエントリー方式とするが、出場人数を制限する場合がある。

①～③に記載している以外の内容については、大会要項発信時に通知いたします。